

令和3年度 学校関係者評価アンケート (鹿児島市立広木小学校)

1 学校の重点目標

- 学校経営, 学年・学級経営の充実(生きる力を育てる教育課程の工夫・改善)
- 豊かな学力の育成(思考力, 判断力, 表現力等の向上を図る授業の創造)
- 豊かな心の育成(児童の深い理解と情報の共有化, 道徳教育の充実, 人権教育, 特別支援教育の推進)
- 健やかな体の育成(計画的体力作りの推進, 学校事故・交通事故・不審者事故防止の指導徹底)
- 教職員の資質向上(指導力の向上, 業務改善, 職員研修の充実, 服務規律の厳正確保)
- 環境の整備・充実(花いっぱい, 清潔, 整理整頓)
- 三者連携の推進(地域に根ざした信頼ある学校)

番号	評価の観点	評価	評価結果と改善方策
	4…十分達成できている。 3…おおむね達成できている。 2…どちらかというと達成できていない。 1…ほとんど達成できていない。		
1	学校は、「知・徳・体」のバランスのとれた子供たちの育成のための教育活動の充実に努めているか。	3.4	・校則については, 常に検討を重ねていって欲しい。
2	学校は, 地域の自然や文化, 人材などを活用し特色ある教育活動を行っているか。	3	・ジェンダーやLGBT, セクハラ, パワハラに関する研修を人権擁護員の立場から講師として参加させて欲しい。
3	学校は, よく整理され, 施設・設備の整備や環境緑化などに努めているか。	3.8	・いつも花が綺麗で心がほっとします。今後も続けていただければよろしいと思います。
4	学校は, 教育方針や学校の取組などをよく知らせているか。	3.6	
5	児童は, 地域であいさつをしているか。	3.6	
6	児童は, 交通ルールなどのきまりを守っているか。	3.6	
7	児童は, 素直に注意や話を聞くか。	3.6	
8	児童は, 授業に精一杯取り組んでいるか。	※本年度は, 授業参観の設定がないため, 評価なし	・新型コロナウイルス感染症の第7波, 第8波が来たときにオンライン授業ができるように, 今後学校としてどのように取り組んでいくか保護者に示して欲しい。 ・分かりやすく楽しい授業を進めていって欲しい。
9	教師は, 分かる授業を目指して, 児童に適切な指導をしているか。		
10	教師は, 地域の活動にかかわっているか。	2.8	

◎ 次年度に向けての取組

- 人権問題に限らず, 職員研修の時間には, 可能な限り外部講師を招き, 常に知識を新しくできる研修計画を立てていく。
- 今後も適宜, 校則の見直しを図っていく。
- オンライン授業の実現については今後, 検討していく。実施に当たって, オンライン授業の課題を明確にした上で計画を立て, まずは長期休業中に課題の配布や提出について, 実践を積み重ねていく。
- 「分かる, できること」が楽しい授業につながるという考えのもと, 学年会で連携を図り, どの学級の担任も学習のねらいや進め方を共通理解して, 学習を進めていく。そうすることで, 学級間に理解の差ができるだけ出ないようにしていく。